

えん-enn-

2025
3月号

Vol.11

広げよう、支え合いの輪。

超高齢社会を迎えるわがまち大郷町で、住民や専門職・関係機関が協力し、
高齢者を明るく・楽しく・ポジティブに支える地域づくりを進めています！



**【表紙】 高齢者の見守りにも貢献するお店
長崎ストア「カフェ・Mamaのて」の千坂さんと渡辺さん**

今回ご紹介するのは、大郷町役場のすぐそばにある「長崎ストア」内「カフェ・Mamaのて」のスタッフ、千坂さんと渡辺さんです。

“ママ”と呼ばれる千坂さん（写真左）と渡辺さん（写真右）が営むこちらのカフェは、ラッキーカラーのイエローがアクセントになっている素敵なお店です。「6年ほど前、ここにゆっくりとくつろげる場所を作ったら、地域の方がほっとする場所になるのではないかと、2人でお店を改装しました」と微笑みながら話してくださる千坂さん。「最近、高齢の一人暮らしの男性も、お昼を食べに来て私たちとお話をしていくんです」「高齢のお客さんも多いので、お話をしながらちょっとした変化に気付くこともあります」と、地域の見守り活動にもなっているようです。また、学生が放課後に来て宿題をしてくることもあるそうです。美味しい食事や、あたたかい飲み物を提供するだけでなく、地域の方に寄り添いながら、支え合えるカフェを楽しく続けたいと話していました。

（生活支援コーディネーター 及川）

縁
が
あ
っ
て
円
と
な
る。



郷

（おーちゃん）

（制作） 大郷町地域支え合い推進協議体
（問い合わせ先） 大郷町社会福祉協議会
〒981-3502 大郷町粕川字東長崎31-7
☎ 022-359-2753 FAX 022-359-4896



地域で顔の見える関係を作りましょう！



上町地区：「はいらいん」をご紹介します！

自宅を開放して「はいらいん」を作った渥美さん(左から3人目)をご紹介します。

「(社協の事業)“元気アップ教室”に参加して、地域で気軽にお茶っ飲みできる場所を作ったらどうかと思って、昔お店だったところを片づけて、お茶飲みの場所を作ったよ。そこで楽しかったレクを参考にして、自分たちで手作りしてみたら、すごく楽しいね」「困った時はお互い様だからね」と素敵な笑顔で取材に応じてくれました。

ご近所さんが気軽に集まれる”居場所”を作ってしまう実行力は、地域のお宝ですね。



土手崎地区：「ペタンクを楽しむ会」

“1人であるより、みんなで寄り合って、体を動かして、おしゃべりしながらご飯を食べよう！それが長生きの秘訣！”と、土手崎地区の老人クラブ会長を中心に企画された、「ペタンクを楽しむ会」にキッチンカーがお邪魔してきました！「どうせなら、めったに作って食べないものを作って食べましょう〜♪」という事で選ばれた「スパゲッティ・ナポリタン」。

皆さん「美味しいね」と完食でした。キッチンカーでは、ゆったりとコーヒーを淹れ、楽しくお話しさせてもらいました♪



メンバー募集中！

☆高齢者卓球会

だれでも参加できる「卓球会」(年齢不問)メンバーが増えると嬉しいです。毎月1回、第3水曜日 午前 9:30~11:30 B&G海洋センターで活動しています。参加費は、100円/1回【直近実施日】3月19日(水)・4月16日(水) 予約不要です。直接B&G海洋センターへお越しください。



卓球ははじめてですが、楽しいですね!!

村松さん

☆「勢見ヶ森公園・ツリーアートボランティア」

毎年、6~7月に山ゆりが美しく咲き乱れることで大変有名な勢見ヶ森公園。その美しさを「ずっと残したい」と、保存活動をしている村松さんは、公園にある木をかわいらしくツリーアートアレンジしています。

「ゆっくり散歩するのに程よく、高齢者の健康づくりに最適なので、多くの方に来てもらいたい」と話していました。村松さんから、「一緒にツリーアートをしてくれるボランティアを募集しています。」とのことでしたので、興味のある方は、社協へ気軽にご連絡ください。



リリーマウス

「災害」から考える「地域の支え・合い」フォーラムが開催されました！

令和6年12月6日 文化会館にて「災害」から考える「地域の支え・合い」フォーラムを開催。当日は、会場が狭く感じるほど、各地区から多くの方に参加していただき関心の高さが感じられました。講師の千川原氏から、能登半島地震、山形豪雨の災害の状況や支援の様子を伺い、「もし、災害が発生したとき、安否確認がスムーズにできるようになっていますか?」「もしも、支援物資が人数の半分しか来なかったらどうしますか?」など災害時に多い状況を想定したグループワークを行いました。

参加者からは、「大変良かった」「地域の人と災害時を想定した話をするのがなかったから、勉強になりました」という声が聞かれました。

あなたの地域の困りごとなどを、行政区単位で話し合う会を作ってみませんか? 生活支援コーディネーターが開催のお手伝いを致します。

